

NIPP

NAKAMURA PAPER PACKAGE

今回の特集
インバウンド



COVER'S TOPIC

大鹿歌舞伎着付け・床山とこやま 菅沼廉子さん

以前公開された、「大鹿村騒動記」で脚光を浴びた大鹿歌舞伎。今回はその裏でカツラを結び上げる床山として活躍されている、菅沼廉子さんをご紹介します。

床山とは、力士の鬘かむらや、役者・人形のカツラなどを結び上げる職人の事で、その技術を習得するには長い年月が必要とされています。

菅沼さんは約20年役者として、地方公演・海外公演など様々な場所で大鹿歌舞伎を広められました。

大鹿歌舞伎との最初の出会いは地区の祭りがあった時に、職場の皆でなにかやろうと思ったのがきっかけでした。その時にたまたま父と親交があった方が歌舞伎の師匠さんで、「私にも何か出来る事がありましたら」と話した所、早速便箋に台詞を書いてくださり、3日間で台詞を覚え役者として初舞台に立ちました。演技にも喜怒哀楽の表現があり、とても難しかったとお話して下さいました。

現在は床山として舞台に携わっており、歌舞伎を支える一人です。最初は先輩の床山の仕事を手伝い、見て覚えながら独学で勉強されました。カツラ一つ一つ役者の頭に合うようにする為、慣れた現在でも、一つのカツラを結び上げるのに2時間ほどかかるとの事です。菅沼さんの後継者は一人おり、着付けや結び方を教えられています。最近では中学生だけの舞台もやっており、次の世代にも繋げられています。

約300年間ずっと途切れる事なく続いている伝統芸能をこれからも守り、引き継いでいって頂きたいと共に、今後の活躍に期待したいと思います。

祝辞便り

健和会デイサービスセンター様

健和会デイサービスセンター様が入っている健和会医療介護総合センターが4月1日に新規移転オープンされました。以前は西鼎にありましたが、健和会病院近くの鼎上山に引っ越しをされました。1階にはデイサービスセンターを始め、訪問診療・介護・看護を行う事務所や厨房があり、2階にはサービス付き高齢者向け住宅が入っています。デイサービスの利用者はおよそ50人、2階は30室全てが満室と既に多くの方々にご利用頂いております。

当センターは医療と介護が連携し、ご自宅で安心して療養が続けられるよう、訪問医療を専門に行う診療所と介護サービス事業所が一体となった包括的な施設となっております。国の試算では団塊の世代が後期高齢者となる2025年には介護施設の大規模な不足が予想されています。今後、飯田・下伊那地域でも同様に高齢化の進展が予想されますので、当センターの果たす役割は益々大きくなっていくと思われれます。

健和会デイサービスセンター様の今後益々のご発展を心より祈念申し上げます。



雑学講座

ダイダイという読み方の由来は

お正月に床の間に飾る鏡餅の上のせるダイダイ。代表的な縁起物の一つですが、この名の起こりはダイダイのおもしろい性質に由来しています。ダイダイの実は冬になると熟して黄色くなりますが、そのままとらないでみると、四月ごろには色が変わってもとの緑色にもどります。その実をまた、そのままにしておく、翌年の冬にはまた、黄色くなるのです。こうして、実が木にある間、年々色変わりを繰り返すのです。そこで、代々色変わりを続けるという意味で「ダイダイ」という名がついたのです。ダイダイは漢字では「回青橙」と書きます。ダイダイをお正月の縁起物に使うのは、その何度も「回青」を続けるところに、永遠の生命や家が絶えることなく続く姿を重ねてみたのでしょう。なお、ダイダイの寿命は約三年。つまり、三度は色変わりを続けます。

県民手帳

今売られています



「県民手帳」は各県(全国40県)が監修、発行している手帳です。一般的な手帳としてのスケジュール管理に加え、県の概要、地図や統計、生活情報、特産物からイベント情報等が掲載されています。各県がその特色を生かした手帳を発行していることから、コレクターもいるようです。長野県は表紙裏に県歌が掲載されており、今年はアルクマのシールも付いています。一度手にして地元の素晴らしさを再確認するのもいいかもしれませんね。

おじやまします

株式会社高田精機 様

株式会社 高田精機様は昭和四十四年飯田市松尾清水にて、創業されました。従業員は現在社長含め四十名で主に、各種産業機械(印刷機械・製本機械等)の部品及び刃物の製造をされています。多品種少量生産に特化し、最新鋭の設備と技術力(人)により付加価値の高い製品を作っています。印刷機械につきましては、ドクターブレードと言われるグラビア印刷機(凹版・彫刻版)の溝以外のインクを画き取る部分の部品については日本一の生産量を誇り、印刷会社さんや紙屋さん(弊社などのような紙の卸業)、その他断裁機を使用する製造会社などで使用される断裁刃の製造・研磨についてもトップシェアを誇っています。

株式会社東京製作所グループの中核生産拠点と位置付けこのたび工場を新しくしてさらなる飛躍が期待できます。

「誠実」「対面販売を企業活動の基軸と位置付け、お客様の生の声を聴きお客様の立場になって考え、プロとして最良の問題解決を図ります。

「信頼」「お客様の「良かったよ」の声掛けを頂くまで、絶えまぬ挑戦を続けます。

「共栄共存」「自ら存在価値を高め、お客様のお役に立てるよう社員一同成長して参ります。

を社是として三つの柱を深化させることが使命と考えていらっしゃることです。

益々のご発展をお祈り申し上げます。



TSドクターブレード

vol.42 和紙原料の優れた特徴

は た ら く 紙



楮(こうぞ)



三椏(みつまた)



雁皮(がんび)

和紙の三大原料といえは楮(こうぞ)、雁皮(がんび)、三椏(みつまた)という植物です。この三種類を元に、産地や製法により様々な種類の和紙が生み出されています。最も多く使われているのは楮(クワ科の落葉低木)です。楮の繊維は長くて丈夫で、強い紙になります。また特有の光沢があります。

古くから障子紙や写経用紙、提灯など幅広い用途に利用されてきました。薄いた。ものから厚いもの、繊維の筋が目立つものからきめ細かなものなど、さまざまな仕上がりにより作り分けられています。雁皮はジン

チヨウゲ科の落葉低木で、繊維は楮と比較すると細くて短く、繊維同士が粘着する性質が強く、半透明で絹のような光沢のある緻密で滑らかな紙になります。鳥の子紙(とりこのがみ)とも呼ばれており、適度な厚みと柔軟性があり日本画や高級な書画用紙によく使われます。湿った状態でも強く紙魚(しみ)などの害虫に強い紙でもあります。ただし当初は、地合を良くするため楮に混ぜて使われることが多く、淡い卵黄色をしています。楮よりやや劣ると考えられていました。雁皮100%の紙が「紙王」として認められるのは、江戸時代からです。三椏は、雁皮と同じジンチヨウゲ科の落葉低木で、楮と雁皮の中間のような性質の紙です。雁皮紙よりは丈夫で扱いやすく、楮紙より表面がなめらかで繊維の筋が目立ちません。しなやかな紙質で日本の紙幣や金箔・銀箔の間に挟む箔合紙などにも使われています。墨がにじまずなめらかに書けるので書写や手紙、製本などに向いています。楮や雁皮、三椏の丈夫で細やかな繊維を比較的長いままで使うことが、和紙の大きな特徴となっています。

Google ストリートビューに 屋内バージョンが登場!



グーグルのストリートビューに屋内バージョンが登場!
グーグルマップインドアビューは世界規模でGoogleが提供しているサービスです。サイト上で、施設やお店の内部を360度パノラマ写真で見ることが出来ます。室内数か所を撮影し写真をつなぎ合わせた高精度の画像が、見る人実際に施設や店内を歩いているような体験をさせてくれます。

GoogleマップインドアビューをGoogleマップやGoogle+ローカルページと連動することで、貴社のPRとなり、集客効果を高めることが可能です。

また、自社ウェブサイトへの埋め込みも可能。スマートフォン、タブレット表示にも対応しているの、特に外出先からのお店探しにとっても便利なサービスです。

基本料金は60,000円からです。

詳しい事は弊社の営業までご相談下さい。

インドアビュー 3

Indoor view

当社取扱いのおすすめ商品

Digital scale

ランク NAVI



PackNAVI



定量計量器・音声選別機 4

今回は大和製衡の「音声ランク選別機 ランクNAVI」と「定量計量専用機 Pack NAVI」をご紹介します。

計量作業の7割は定量作業が占めており、従来の不定貫ばかりでは重量値を表示するのみなので作業者が重量値を読み取り、定量にする為に考えて作業を行っています。又、作業者の熟練度によってバック数、歩留まり、作業精度(良品、不良品数)が異なりますので、個別に管理することが出来ませんでした。

「Pack NAVI」はあらゆる定量作業シーンにおける、重量値を表示した次のステップをナビゲートすることで作業効率をアップすることが可能です。又、生産数量(適量、過量、軽量)、平均重量値、作業速度(毎分・毎時)を記憶することが出来るので作業の見える化が可能になりました。

また、「ランクNAVI」は音声でランクをお知らせすることで選別作業効率のアップに役立ちます。リモコン付きで設定・操作が簡単なこと、加算にも減算にも対応可能なこともお薦めの理由です。

「未経験者でも作業効率上がる」、「現場作業の見える化」に非常に効果のあるこちらの商品の詳細につきましては、弊社の営業担当までお願い致します。

2 CASIO ユポ対応プリンター

カシオから、パッケージラベルや製品ラベルのコスト削減に貢献するカラープリンター「GE5000・YPO」を発売されました。同プリンターは、水や薬品に強いユポラベルへの印刷が可能で、食品や飲料品・薬品の製品ラベルをはじめ、様々な用途で活用できるのが特徴です。

ユポラベルは印刷会社が発注するのが一般的で、少量多品種の場合はコスト面の課題がありました。同プリンターを活用すれば、生産当日に必要な数のラベルをオンデマンドで印刷できることから、印刷コストの削減はもちろん、ラベルの納期を気にせず運用でき、ラベル在庫の削減にもつながります。

ユポラベルは、①薬品・油・水に強い ②破れにくい ③PETラベルよりも安価——など、水分の多い食品業界や薬品・化学業種に適しているのが特徴で、ポリプロピレンが主原料で熱には弱いので、熱でトナーを転写するタイプのプリンターで印刷することは困難とされてきました。しかし、同社は独自の技術によってこれを克服し、ユポラベルへのオンデマンド印刷をローコストで実現しました。

メーカー希望小売価格は59万8000円(税別)。5年間の保守サポート付きで、安心して使用でき、保守費用の削減も図れます。今後多くの企業で採用が広まっていくものと思われます。



Printer

First_aid adhesivetape

1 救急絆創膏



工場での異物混入対策の重要性が高まる中、不要なのは工場に持ち込まないのが原則ですが、衛生管理上、救急絆創膏の使用を無くすことはできません。

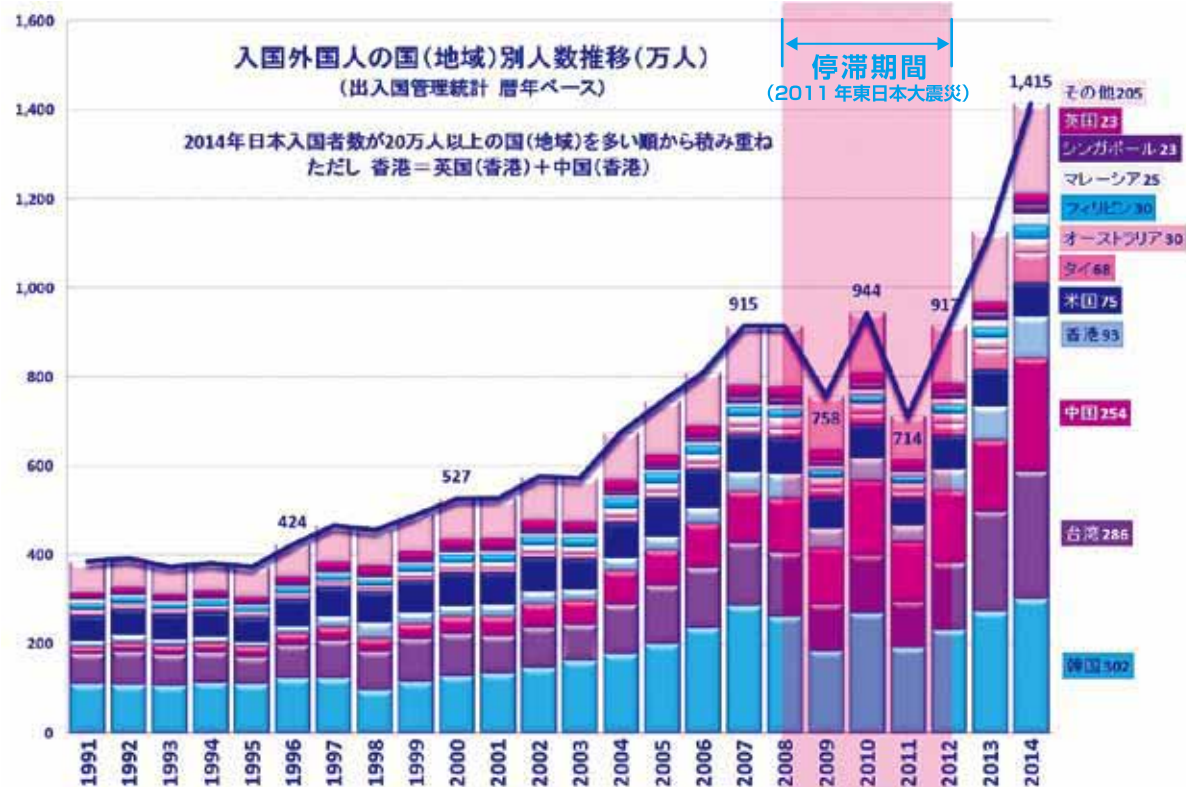
そうしたご要望に応えるために作られた青色の救急絆創膏「ブルーバンテージ」は、日本中の工場幅広く使用して頂いております。

今回、桃色救急絆創膏「ピンクバンテージ」を追加発売し、これまで使用できなかったブルー系の製造ラインでの使用が可能になります。ブルーとピンクの2色の中から、工場統一カラーのご使用をお勧めいたします。

特長としては鮮やかなカラーの粘着テープを採用しているため、混在物の中から発見しやすく、パッド部に複合アルミを使用しているため金属探知機で検知しやすくなっており、また、材料に塩化ビニルを使用しておらず、人と環境にやさしい商品となっております。

詳しくは弊社営業担当までお願い致します。

外国人のインバウンドは、1995年までは400万人を若干下回るきわめて低い水準で横ばい推移していましたが、1996年に400万人を超えて増加基調に転じました。しかし、やはり2003年と2009年に停滞と落ち込みがあった上に、2011年には東日本大震災の原発事故発生によって大きく落ち込みました。2009年から2012年の4年間はこれらの要因による落ち込み停滞の期間としてグラフではピンクの背景を入れてあります。この落ち込み停滞期間を過ぎて再び増加に転じ、2013年には初めて1,000万人の大台を突破し、2014年には1,415万人にまで拡大しました。



長野県内のインバウンド

広域・地方事務所別延宿泊者数 (単位:人)

区分	平成 25 年	平成 26 年
東信州	47,576	65,299
諏訪	29,940	51,190
伊那路	8,973	9,103
木曾路	7,467	9,278
日本アルプス	151,804	209,468
北信濃	115,178	120,902
合計	360,938	468,240

(長野県観光関連統計 HP より抜粋)

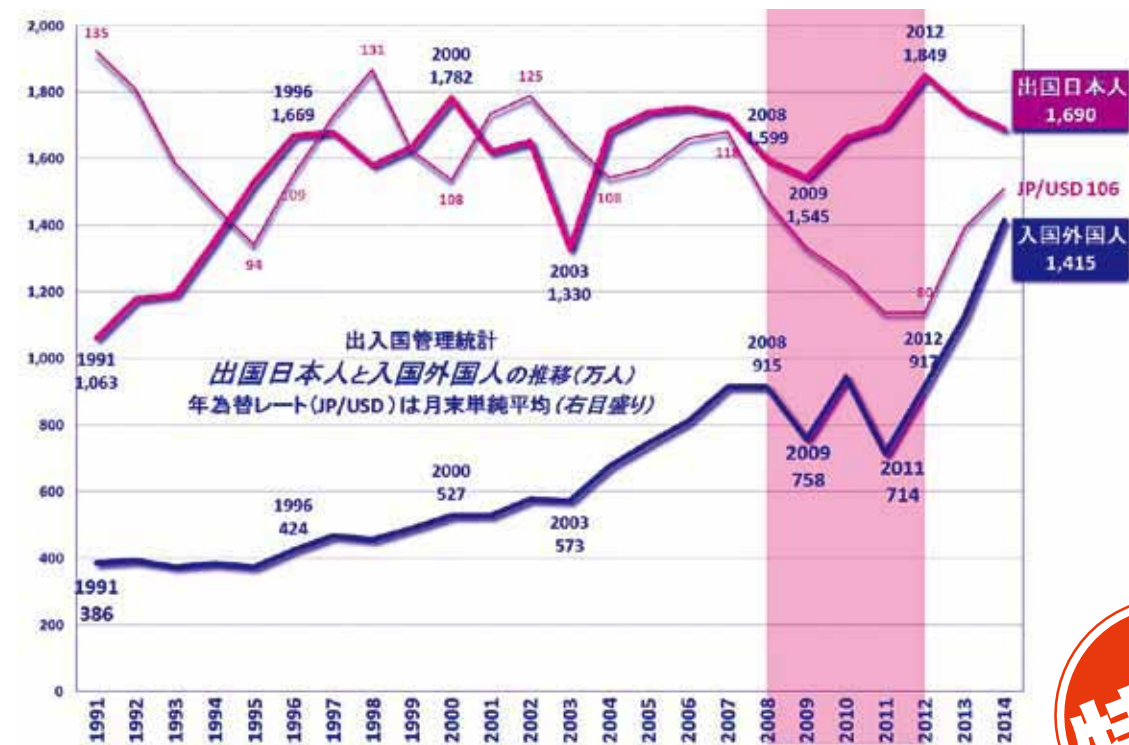
広域地域別では、日本アルプス(白馬村、松本市など)が209,468人と最も多く、次いで北信濃(長野市、山ノ内町)、東信州(軽井沢など)の順となっています。伊那路(下伊那、上伊那)は長野県の中でもインバウンドに関しては後進地域となっています。

インバウンドとは

インバウンド(inbound)とは、外から入ってくる旅行者、一般的に訪日外国人旅行を指す。海外旅行はアウトバウンド(outbound)という。日本ではアウトバウンドに比べ、インバウンドの数が著しく少ないことから、2003年に政府は「外国人旅行者訪日促進戦略」を掲げ、現在は「訪日旅行促進事業(ビジット・ジャパン事業)」が行われている。将来的にはインバウンドの数を3,000万人とすることを目標とし、2016年までに1,800万人、2020年まで2,500万人の目標を掲げている。

出国日本人数(アウトバウンド)と訪日外国人数(インバウンド)全体の推移

日本人のアウトバウンドは、1996年に1,600万人を超えて以降、2003年と2009年に大きな落ち込みがあったものの、それ以外は概ね1,600万人から1,800万人のレンジ内で為替レートに連動して増減してきました。2003年はイラク戦争が始まった年で、2009年は前年のリーマンショックによる世界同時不況があった年でした。これらから、日本人のアウトバウンドは過去20年近く「概ね横ばい」の基調を続けているといえます。政府目標のインバウンド2,000万人が達成されると、日本は、発展途上国に多い旅行者「出超」の国から、多くの経済先進国と同様の旅行者「入超」の国に変わる可能性があります。



年頭のご挨拶

代表取締役 中村洋次朗

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、平素のお引立てに対しまして心よりお礼申し上げます。

昨年は、世界各地でテロが起きました。我々も安心して海外へ行くことが出来ない状況です。そう考えてみますと、日本が安全であることは非常に価値のあることだと痛感いたします。

インバウンド、円安により日本を訪れる観光客が増えています。これは安全であることも大きな要因であると思います。残念ながら、この地域ではインバウンドの恩恵をあまり受けていませんが、各地を訪れてみますと、外国観光客の多さ、爆買の強烈さに驚かされます。インバウンドによる経済効果が随分上がっています。我々の地域にも観光客が訪れてもらえるよう、手立てを講じていく必要があるのではないのでしょうか。

日本の経済では大企業と中小企業の間には大きな格差が来ています。規模がものをいう時代になりましたが、我々中小企業が生き抜くためには、何をしなければならぬのかをみんなで考え、そして実行し、共存していくことの出来る世界にしたいものです。私共もより一層、皆様のお役に立てるよう努めて参りますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

我が社のフレッシュマン



11月に入社しました新井早裕里です。新しい経験と発見の毎日です。いろんな方との関わりを大切に、皆さんと一緒に仕事をしていきたいです。不慣れなことや苦手なこともまだありますが、乗り越えて行けるように頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いたします。

NEWS FLASH

今回本誌で使用の紙

NTラシヤ 無垢

4 / 6 100kg

時代を越えて愛される色紙の原点である「NTラシヤ」は、「キクラシヤ」「ベルクール」「エキストラブラック」を統合し、コトロン配合のあたたかみのある肌触りはそのままに、120色のカラーバリエーションと、多連量・多規格を備える総合的な製品にリニューアルされました。今回使用の無垢は、最も白く、またその名の示す通り濁りのない自然な白さになっています。

紙提供 株式会社竹尾

EDITING POSTSCRIPT

新年おめでとうございます。

今年の干支は丙申です。この年は、これまで日の目を見なかったことが形になって表れてくる年だそうです。今までの努力が実を結ぶことになりそう楽しみです。また三月にはお練りまつりがあり、丘の上の街が賑やかになります。これも楽しみです。

MATERIAL

編集後記



〒395-0154
長野県飯田市下殿岡454-10
TEL.0265-28-1234 (株)中村
E-mail info@kknakamura.net